

モニタリングレポート(平成29年度)

施設名	鈴鹿市稲生民俗資料館				
施設所在地	鈴鹿市稲生西二丁目24番18号				
指定管理者名	稲生民俗資料館運営委員会				
評価担当課	文化財課	問合せ先	059-382-9031		
施設の運営状況	(確認方法) 月次報告書及び年度事業報告書				
開館日数	248日	総利用者数	2,546人	1日当たりの利用者数	10人
開館時間	午前10時から午後4時まで				
事業収支	(確認方法) 年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	1,295,000	1,295,000	0		
雑収入(前年度繰越金)	299,498	299,498	0		
雑収入(利息)	0	7	7		
収入計	1,594,498	1,594,505	7		
人件費	1,200,000	1,204,920	4,920		
消耗品費	60,000	211,385	151,385		
保険料	35,000	32,140	▲ 2,860		
修繕費	130,000	146,000	16,000		
印刷費	70,038	60	▲ 69,978		
その他	99,460	0	▲ 99,460		
支出計	1,594,498	1,594,505	7		
収支	0	0	0		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	適切に履行されている。
	現地調査	○	適切に履行されている。
	定例報告会	○	適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	良	任意アンケートからは、概ね満足の回答を得ている。
	現地調査	普通	概ね良好に保たれている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	—	
	損益計算書	—	利益を求める団体ではない
	キャッシュフロー計算書	—	
	年度事業報告書(事業収支表)	○	確認事項は問題なし。
	その他財務諸表等	○	確認事項は問題なし。
年度業務報告書の内容評価			(適)・不適
業務の履行及び遂行能力については概ね良好であるが、接遇面については向上の余地あり。			
定例報告会の頻度と内容の評価			(適)・不適
報告会を現地確認も兼ねて、上半期・下半期で各1回実施し、質疑応答及び課題共有を図った。より良い連携について協議した。			
緊急時の対応評価			(適)・不適
特段の緊急事態発生はみられなかった。			
指定管理者の総括評価			(適)・不適
業務の履行及び遂行能力については概ね良好である。			
施設の課題と対策			
来館者数が伸び悩む中、活発にまちづくり活動を展開する夢ある稲生まちづくり協議会との連携協力を図り、来館者数の増加に努めたい。			
施設の方向性			
築後20年以上を経過した施設であるが、寄贈された貴重な農具や民具を展示する施設として、今後も維持していく方針である。			